

*2023年3月1日付けて公表している内容から赤字の部分に変更点となっています。

旧教育課程履修者等*に対する経過措置について

旧教育課程履修者等*に対する経過措置について、以下のとおりとします。

○新教育課程履修者

① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者

② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者

○旧教育課程履修者等*

上記以外の者（高等学校等卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者）

1. 大学入学共通テストにおける経過措置について

旧教育課程履修者等*に対する経過措置として出題される経過措置科目の選択を認める。

経過措置科目の選択方法及び配点は以下のとおりとする。

学部・学科	教科	科目名等【注1】	配点【注2】	
文学部	国語	「国語」	200	
	地歴	「旧世界史B」、「旧日本史B」、「旧地理B」	から2	200
	公民	「旧倫理、旧政治・経済」		
	数学	「旧数学Ⅰ・旧数学A」と 「旧数学Ⅱ・旧数学B」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から1	200	
	理科	「物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎」（2つの内容の問題を選択）	100	
	外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	200	
	情報	「旧情報」	50	

学部・学科	教科	科目名等【注1】	配点【注2】	
教育学部	国語	「国語」	200	
	地歴	「旧世界史B」、「旧日本史B」、「旧地理B」	から 1又は2	100 又は 200
	公民	「旧倫理、旧政治・経済」		
	理科	「物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、 「地学」から1又は2（ただし、基礎を付した科目は2つの内容の問題で1とする。）	から3	100 又は 200
	数学	「旧数学Ⅰ、旧数学A」と 「旧数学Ⅱ、旧数学B」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から1		
	外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	200	
	情報	「旧情報」	50	

学部・学科	教科	科目名等【注1】	配点【注2】	
法学部	国語	「国語」	200	
	地歴	「旧世界史B」、「旧日本史B」、「旧地理B」	から2	200
	公民	「旧倫理、旧政治・経済」		
	数学	「旧数学Ⅰ・旧数学A」と 「旧数学Ⅱ・旧数学B」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から1	200	
	理科	「物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎」（2つの内容の問題を選択）	100	
	外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	200	
	情報	「旧情報」	50	

学部・学科	教科	科目名等【注1】	配点【注2】	
経済学部	国語	「国語」	200	
	地歴	「旧世界史B」、「旧日本史B」、「旧地理B」	から2	200
	公民	「旧倫理、旧政治・経済」		
	数学	「旧数学Ⅰ・旧数学A」と 「旧数学Ⅱ・旧数学B」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から1	200	
	理科	「物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎」（2つの内容の問題を選択）	100	
	外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	200	
	情報	「旧情報」	50	

学部・学科	教科	科目名等【注1】	配点【注2】
情報学部 自然情報学科	国語	「国語」	200
	地歴	「旧世界史B」、「旧日本史B」、「旧地理B」	} から1
	公民	「旧倫理, 旧政治・経済」	
	数学	「旧数学Ⅰ, 旧数学A」と 「旧数学Ⅱ, 旧数学B」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から1	200
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2	200
	外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	200
	情報	「旧情報」	50

学部・学科	教科	科目名等【注1】	配点【注2】
情報学部 人間・社会情報学科	国語	「国語」	200
	地歴	「旧世界史B」、「旧日本史B」、「旧地理B」	} から2
	公民	「旧倫理, 旧政治・経済」	
	数学	「旧数学Ⅰ, 旧数学A」と 「旧数学Ⅱ, 旧数学B」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から1	200
	理科	「物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎」(2つの内容の問題を選択)	100
	外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	200
	情報	「旧情報」	50

学部・学科	教科	科目名等【注1】	配点【注2】
情報学部 コンピュータ科学科	国語	「国語」	200
	地歴	「旧世界史B」、「旧日本史B」、「旧地理B」	} から1
	公民	「旧倫理, 旧政治・経済」	
	数学	「旧数学Ⅰ, 旧数学A」と 「旧数学Ⅱ, 旧数学B」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から1	200
	理科	「物理」と 「化学」、「生物」、「地学」から1	200
	外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	200
	情報	「旧情報」	50

学部・学科	教科	科目名等【注1】	配点【注2】
理学部	国語	「国語」	300
	地歴	「旧世界史B」、「旧日本史B」、「旧地理B」	} から1
	公民	「旧倫理, 旧政治・経済」	
	数学	「旧数学Ⅰ, 旧数学A」と 「旧数学Ⅱ, 旧数学B」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から1	100
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2	100
	外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	250
	情報	「旧情報」	50

学部・学科	教科	科目名等【注1】	配点【注2】
医学部 医学科【注3】 保健学科	国語	「国語」	200
	地歴	「旧世界史B」、「旧日本史B」、「旧地理B」	} から1
	公民	「旧倫理, 旧政治・経済」	
	数学	「旧数学Ⅰ, 旧数学A」と 「旧数学Ⅱ, 旧数学B」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から1	200
	理科	「物理」、「化学」、「生物」から2	200
	外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	200
	情報	「旧情報」	50

学部・学科	教科	科目名等【注1】	配点【注2】
工学部	国語	「国語」	200
	地歴	「旧世界史B」、「旧日本史B」、「旧地理B」	} から1
	公民	「旧倫理, 旧政治・経済」	
	数学	「旧数学Ⅰ, 旧数学A」と 「旧数学Ⅱ, 旧数学B」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から1	100
	理科	「物理」と「化学」	100
	外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	100
	情報	「旧情報」	35

学部・学科	教科	科目名等【注1】	配点【注2】
農学部	国語	「国語」	200
	地歴	「旧世界史B」、「旧日本史B」、「旧地理B」	} から1
	公民	「旧倫理, 旧政治・経済」	
	数学	「旧数学Ⅰ, 旧数学A」と 「旧数学Ⅱ, 旧数学B」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から1	200
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2	200
	外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	200
	情報	「旧情報」	50

【注1】〈科目名等〉欄について

(1) 「旧簿記・会計」及び「旧情報関係基礎」を受験できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く学科においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目（社会と情報・情報の科学等）を履修した者は該当しません。

(2) 「外国語」の「英語」を選択した場合には、リスニングテストを全学部で課します。

(3) 指定した教科・科目数を超過して受験した場合には、第1解答科目の成績を用います。第1解答科目が指定した教科・科目でない場合には、出願することができません。

ただし、理科で基礎を付した科目の選択を求めている学部学科等においては、基礎を付していない科目を選択した場合も出願を認めることとし、その場合は基礎を付していない1科目（理科を2科目選択した場合は第1解答科目）の成績を用います。（なお、教育学部については、(4)を参照のこと）

理科における基礎を付した科目とは「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」を示します。理科における基礎を付していない科目とは、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」を示します。

(4) 教育学部における地歴・公民と理科の選択については、以下のとおりとします。ただし、理科において基礎を付した科目は2科目の内容の問題で1（科目）として扱います。

理科は同一名称を付した科目の組み合わせ（「物理基礎、化学基礎」と「物理」など）はできません。この組み合わせで受験した場合は、第1解答科目のみを有効とします。

地歴・公民及び理科をそれぞれ2科目受験し、いずれも有効な場合は、地歴・公民の第1解答科目、理科の第1解答科目に加えて、地歴・公民と理科の第2解答科目のうちから高得点の1科目を採用します。

【注2】〈配点〉欄について

大学入学共通テストの「外国語」の英語は、リーディングとリスニングの配点比率を「3：1」とし、リーディングは150点満点に、リスニングは50点満点にそれぞれ換算し、合計点を200点満点とします。（理学部は250点満点、工学部は100点満点に換算します。）

なお、受験上の配慮事項によりリスニングテストを免除された者については、リーディングを200点満点に換算します。（理学部は250点満点、工学部は100点満点に換算します。）

【注3】医学部医学科（前期日程・後期日程）の2段階選抜について

前期日程については、大学入学共通テストの成績が950点満点中600点以上の者を第1段階選抜の合格者とします。

後期日程については、募集人員（5名）の約12倍までの者を、大学入学共通テストの成績に基づいて第1段階選抜の合格者とします。

2. 個別学力検査における経過措置について

各教科・科目において、新教育課程による出題科目とこれに対する旧課程の科目との共通内容を出題する等の配慮を行うが、特別な経過措置は取らない。

なお、各学部における個別学力検査の利用教科・科目及び配点については、「令和7年度以降の入学選抜方法について（一般選抜の実施教科・科目及び配点、学校推薦型選抜における大学入学共通テストの利用科目・教科等）」のとおりとする。

○参考：令和7年度以降の入学選抜方法について（一般選抜の実施教科・科目及び配点、学校推薦型選抜における大学入学共通テストの利用科目・教科等）
https://www.nagoya-u.ac.jp/admissions/exam/upload/r7_entrance_examination_news_0928.pdf